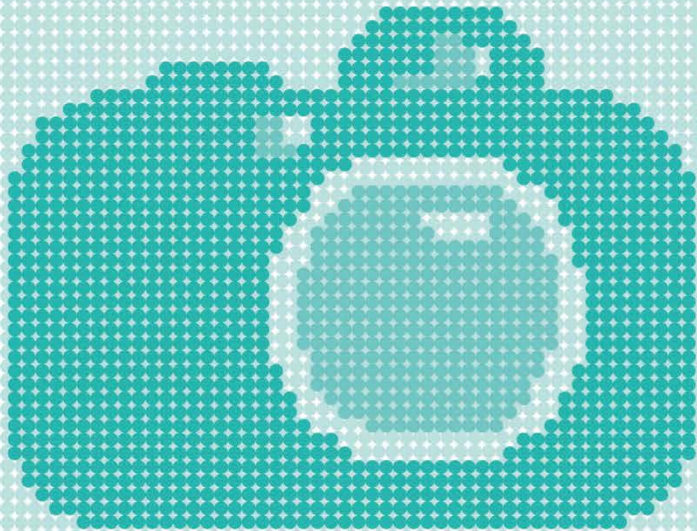


2019 成果報告書

Lab Prisma プロジェクト
峡南自動車教習所 PR プロモーション



令和元年度
地方と東京圏の大学生対流促進事業
(山梨県立大学 × 拓殖大学)
補助対象事業

目次

- 1 山梨県立大学×拓殖大学「地方と東京圏の大学生対流促進事業」
Lab Prisma プロジェクト 峡南自動車教習所PRプロモーション
担当教員/演習授業
- 2 演習スケジュール
- 4 合宿免許の選定理由
- 6 作品1：拓殖大学『先輩に質問編』
- 10 作品2：拓殖大学『教習所紹介編』
- 14 作品3：拓殖大学『合宿帰宅編』
- 18 作品4：拓殖大学『教官紹介編』
- 22 作品5：拓殖大学『所内紹介編』
- 26 作品6：山梨県立大学『お得情報ハンター夢子、峡南を語る』
- 30 作品7：山梨県立大学『峡南自動車教習所のワンポイント！』
- 33 山梨県立大学×拓殖大学 作品発表・意見交換
- 34 やまなしMiraiプロジェクト+最終報告会
- 35 峡南自動車教習所コメント
- 36 担当教員コメント
- 37 謝辞

令和元年度 地方と東京圏の大学生対流促進事業（山梨県立大学×拓殖大学）補助対象事業
やまなしMiraiプロジェクト+ Lab Prismaプロジェクト2020 成果報告書

編集 永見 豊 (拓殖大学)
表紙デザイン 渡部 由華子 (拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年)
発行日 2020年 2月
発行者 拓殖大学 (〒193-0985 東京都八王子市館町815-1 Tel : 042-665-1443)
山梨県立大学 (〒400-0035 山梨県甲府市飯田5-11-1 Tel : 055-224-5261)

山梨県立大学×拓殖大学「地方と東京圏の大学生対流促進事業」

2018年度第1回内閣府地方創生支援事業「地方と東京圏の大学生対流促進事業」に採択された教育連携プロジェクト（事業名「Mirai プロジェクト+」を中心としたやまなしキャリアデザインの推進）です。東京圏の大学の学生に地方の魅力を認識してもらうとともに、地方圏の大学でも東京圏で学ぶ機会を作ることによって地方圏の大学の魅力を高め、地方への新しい人の流れを生み出すことを目的としています。事業期間は4年間（補助期間2年）です。

Lab Prisma プロジェクト 峡南自動車教習所PRプロモーション

Lab Prisma プロジェクトとは、地元企業や地域の魅力を発見し、それらを写真、映像、グラフィック制作によって可視化して様々なメディアで発信するためにブランディングや各種イベントのプロデュースを行うプロジェクトです。

本連携プロジェクトの課題は、山梨県富士川町にある峡南自動車教習所のCMを制作することです。峡南自動車教習所は、人口減少や若者の車離れなどに伴い、利用者の減少傾向に苦しんでいます。そこで、この課題の解決の一助となるべく、大学生の獲得を目指したCMを制作することになりました。拓殖大学は、東京圏の学生向けのCMを制作しました。山梨県立大学は、県内の大学生向けのCMを制作しました。CMの制作にあたって、学生には、価格以外の新しい視点を見つけること、コンセプトと構成を説明することなどの課題が与えられました。

担当教員/演習授業

山梨県立大学 国際政策学部 兼清 慎一 准教授，桑嶋 維 特任教授

「地域実践入門Ⅰ・Ⅱ」，「地域理解演習Ⅰ・Ⅱ」

拓殖大学 工学部 デザイン学科 永見 豊 准教授，森岡 大輔 助教

「デザインプロジェクト・演習 プロダクトコース」（3年後期）



峡南自動車教習所

演習スケジュール

2019年7月31日、8月1日 両校 峡南自動車教習所を訪問

山梨県立大学と拓殖大学の学生が合流しお互いの自己紹介、峡南自動車教習所を訪問して、合宿免許の寮や食堂、隣接するゴルフ場などの案内を受けました。二日目は合宿免許に来ている学生にインタビューすることができ、充実した調査を実施することができました。



両校の交流、自己紹介



教習所で記念撮影

2019年9月14日 山梨県立大学 峡南自動車教習所にて撮影

CM制作に必要な情報収集と撮影を行いました。教官の方々や講習中の教習生へのインタビューを行い、CM制作のコンセプトを検討しました。



教習所内撮影



教習所内撮影

2019年11月23日 拓殖大学 峡南自動車教習所にて撮影

初日には峡南自動車教習所の方々に向けて、CMのシナリオを共有するための発表会をおこない、制作予定作品の講評をいただきました。また合宿免許の体験価値の理解を深めるため合宿寮に宿泊し、翌日にはPRに必要な情報収集をおこないました。現地撮影では教習所でのインタビュー調査およびその周辺の撮影、またドローンを利用した空撮を実施することで普段と異なる視点からの魅力発見に努めるなど充実した調査を実施することができました。



所長のあいさつ



教習所でのヒヤリング

2019年12月25日 山梨県立大学 峡南自動車教習所にて撮影

CM制作に必要な情報収集と撮影を行いました。CM制作のテーマが、県内学生への訴求に変更になったことから、教官の方々に再インタビューを行いました。また、講習風景の撮影も行いました。



シナリオの発表



現地撮影

2020年1月13日 拓殖大学 峡南自動車教習所にて成果発表

教習所の方々に制作したCMを披露し、その内容の講評や今後の制作についてのアドバイスを頂きました。CMは大変好評で、シリーズ化を検討するなど新たな方向性を得る重要な機会とすることができました。



ドローンによる撮影



CMを発表する山田士仁君

2020年2月2日 拓殖大学にて合同発表・意見交換会

両校の合同発表と意見交換会を拓殖大学八王子国際キャンパスにて開催しました。各チームが制作したCMを披露、そのコンセプトや構成、教習所からのコメントを紹介しました。動画の表現方法は両校の専門分野の特徴が表れており、多くの気づきがありました。また、注目した教習所の魅力やシナリオは共通する部分が多く、富士川町や教習所の魅力を再認識できました。



峡南自動車教習所での成果発表



峡南自動車教習所での記念撮影

2020年2月2日「やまなしMiraiプロジェクト+2019」最終報告会

拓殖大学八王子国際キャンパス恩賜記念館にて、最終報告会に参加いたしました。発表では、意見交換と同様に、各チームが制作したCMを披露し、そのコンセプトや構成、教習所からのコメントを紹介しました。会場からは制作の過程や作業日数などについて質問が寄せられました。また、報告会に続いて開かれた懇親会でも、CMに対し好意的な感想を寄せていただきました。



合同発表会の会場、拓殖大学工学部会議室



意見交換でコメントする荒井歩実さん



最終報告会の会場、恩賜記念館



最終報告会で発表する富山秀宇君

合宿免許の選定理由

(1) Web調査

CM制作にあたり、webで教習所に関するアンケートや記事を調査した。調査したwebページは、nifty、茅野自動車学校、毎日新聞社データベース、合宿免許WAO!!の4つ。以下に注目する点を挙げる。

① Nifty

「教習所を選んだポイント」として、家から近い、送迎バスがある、家族知人友人のおすすめ。

「苦労したポイント」として坂道発進、縦列駐車、教官との相性等が挙げられた。

また記事から、家族・友人のおすすめを選ぶ割合は若い世代ほど多いことがわかった。

② 茅野自動車学校

「教習所を選んだ理由」として自宅に近い。送迎が便利。短期コースがあるなどの理由が上位であった。

③ 合宿免許WAO!!

「合宿免許で重視するもの」として上位から価格、宿泊施設・設備、教習期間、口コミ・食事・エリアが挙げられた。

④ 毎日新聞社データベース

「免許を取得した目的」として、職種によって運転免許が必要なことや履歴書の資格欄を埋められる。身分証明書として便利。運転することが楽しみ。等の理由が挙げられていた。

(2) 峡南自動車教習所 教習生インタビュー

峡南自動車教習所への訪問時に、実際の教習生の方3名にインタビューさせていただくことができた。

合宿で免許を取ることを選んだ理由としては、「時期と場所を選んだ」「早く免許を取りたかった」等が挙げられた。また、合宿する前と現在のイメージとして、「相部屋の人と仲良くできるか心配だったがコミュニケーションをとる機会があり友だちもできた」「合宿期間中は退屈だと思っていたが意外と自由だった」「教官に怖いイメージがあったが親切に接してくれた」等が挙げられた。

教習所を決定するにあたっては「事前にwebで教習所の情報を調べた」、「学校の案内を見て決めた」という意見が得られた。

拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年
両角 和磨



峡南自動車教習所でのインタビュー・現地視察

(3) 学生アンケート調査

デザイン学科内でもアンケートを実施した。アンケートの対象を・通いで免許を取得したグループ、合宿で免許を取得したグループ、免許を持っていないグループの3種類に分け、それぞれの項目を変えアンケートを実施した。回答者は27名である。グループ別に注目すべき項目を図1に示す。

①免許を持っていないグループ

「教習所選びで重視すること」として知人・家族の紹介、口コミ。「合宿するとしたら気になること」として宿泊施設の設備などが挙げられた。

②合宿で免許を取得したグループ

「苦労したこと」として「学科の授業」「教官との相性」などが上位にきた。

③通いで免許を取得したグループ

「合宿にするとしたら気になること」として日数、口コミ。「なぜ合宿にしなかったのか」という質問には時間が取れない、長い期間拘束されるのか嫌、という回答が得られた。

(4) まとめ

教習所選択の決め手はやはり価格という意見が多いが、立地や知人・家族からの紹介や口コミで決めるという意見も目立った。教習所を選ぶにあたり不安なポイントは、合宿期間を過ごす環境（宿泊設備、周辺スポット）、教官の怖いイメージであることがわかった。また、免許を取りたいが合宿にはしない理由として、まとまった日数が取れないという理由が多かった。

<参考文献>

@niftyニュース(2016)「教習所・運転についてのアンケート・ランキング」, <https://chosa.nifty.com/job/chosa_report_A20160122/>(参照2020-1-13).
 茅野自動車学校(2020)「卒業生アンケート」, <http://ch.webenquete.jp/>(参照2020-1-13).
 合宿免許WAO!!(発行年不明)「18～22歳の男女に聞く!合宿免許で重視するものランキング!」, <<https://www.mentor.jp/column/gasshukumenkyoranking.html>>(参照2020-1-13).
 毎日新聞社データベース「運転免許、いつ、どこで取った」<https://dbs.g-search.or.jp/aps/WSKR/main.jsp?ssid=20191_114174915533gsh-ap04>
 <https://dbs.g-search.or.jp/WMAI/IPCU/WMAI_ipc_u_menu.html>(参照2020-1-13).

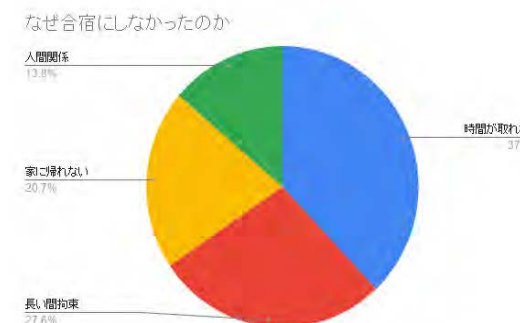
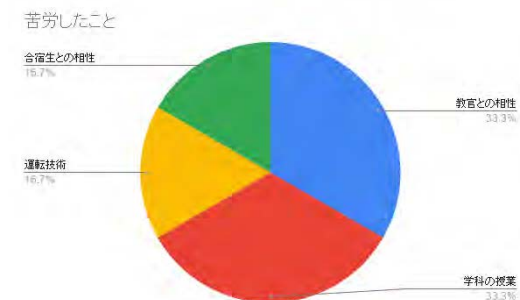
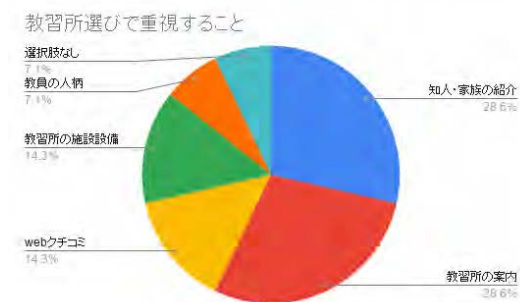
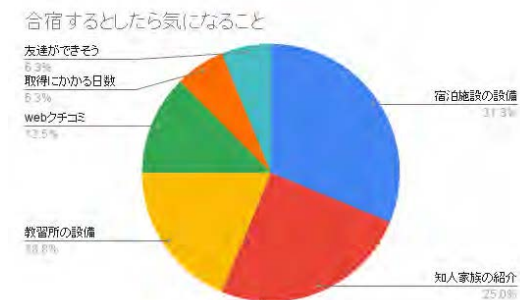


図1 アンケート結果

作品1：拓殖大学『先輩に質問編』

(1) コンセプト

コンセプトは「ターゲット目線」。メインターゲットである大学生を動画の主演とし、事前のリサーチから得た「知人、家族からの紹介」「教習所の施設や設備の紹介」「教官の怖いイメージを無くす」等の要素を組み込んだ。またYouTubeに投稿することを意識し、登場人物のセリフに字幕を付け、軽快なBGMを入れた。

(2) 作品の構成

動画時間 60秒 (BGMあり)

都内の喫茶店で、同じ大学の先輩と後輩が会話するシチュエーション。動画は主に先輩の一人称視点で進行する。主として4つのシーンから構成され、導入シーン、回想シーン、疑問・回答シーン、総括シーンの順に展開していく。

導入シーンでは喫茶店で後輩役が座って待っているところに先輩役が挨拶する場面から始まる。免許を取りたい後輩の疑問に先輩が答える流れをつくる。回想シーンでは先輩が体験した合宿免許の様子を後輩に説明する形で進行する。画面ではロケーションや峡南自動車教習所ならではの特徴を画像で紹介する。疑問・回答シーンでは後輩が教官に怖いイメージを持っていることを伝え、それに対し先輩は教官が親切に接してくれたことを説明する。総括シーンでは今までの流れで後輩が決心する場面を入れた後、キャッチコピーを表示して終了する。

(3) 制作者

拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年
両角 和磨



(4) コメント

本来は実写のCMにする予定だったが、モデルや撮影場所の都合からイラストで表現することにした。動画作成にあたっては経験がなかったので、様々なサイトを見ながら手探りで進めてきたが、なんとか形にすることができたのでよかった。動画の難しいところは使用する素材の取捨選択や、同じ素材を使っても画面の動き一つで印象がガラッと変わることだと制作中に感じた。先方の要望を取り入れつつ、こちらの伝えたいことを1分の動画に落とし込むことは想像以上に難航したが、情報を整理して相手に伝えることの良い経験になったと思う。

(5) 動画閲覧

https://youtu.be/0_XY7Z5Nhac





おまたせー、待った？

先輩、私、免許取りに行きたいんですけど

どんな教習所でしたか？ 教えてください！

<舞台>喫茶店

【先輩】おまたせー、待った？

【後輩】こんにちは。

<舞台>喫茶店

【後輩】先輩、私免許を取りに行きたいんですけど、先輩は合宿で取ったんですよね？

<舞台>喫茶店

【後輩】どんな教習所でしたか？教えてください！



えーっとねー

私が行ったのは、山梨県にある

峡南自動車教習所ってところなんだけど

<舞台>喫茶店

【先輩】えーっとねー。

(白にフェードアウト)

<舞台>ドローンからの遠景

【先輩】私が行ったのは、山梨県にある

<舞台>教習所からの鳥瞰

【先輩】峡南自動車教習所ってところなんだけど



寮生のための設備が充実しててね



寮の中でネイル教室やボクササイズ教室があって



同期の人と仲良くなれたし

<舞台>寮の俯瞰

【先輩】寮生のための設備が充実しててね

<舞台>教室の写真

【先輩】寮の中でネイル教室やボクササイズ教室があって
(写真がはらはらと落ちる動き)

<舞台>集合写真

【先輩】同期の人と仲良くなれたし



教習が無い時間は、近くのゴルフ場で気分転換したり!



へー、楽しそう!



教官の人って怖いイメージがあるんですけど...

<舞台>ゴルフ場の鳥瞰

【先輩】教習が無い時間は、近くのゴルフ場で気分転換したり！楽しかったなー。

<舞台>喫茶店

【後輩】へー、楽しそう！

<舞台>喫茶店

【後輩】でも、一つ心配なことがあって、教官の人って怖いイメージがあるんですけど...



<舞台>教習所の教室
【先輩】大丈夫、教官も皆さん親切で、

<舞台>教習車
【先輩】実習のときも緊張せずに運転できたんだ！

<舞台>教習車



<舞台>喫茶店
【後輩】決めた、私も峡南にしよう！

<舞台>締め
(キャッチフレーズ)

<舞台>締め
(アクセントにオレンジのラインを差し込む)

作品2： 拓殖大学『教習所紹介編』

(1) コンセプト

峡南自動車教習所と富士川町をわかりやすく説明したCMである。写真を全面的に出すことで見やすさを重視した。そのため写真の撮り方やドローンを使った撮影など写真自体に工夫した。大学生が来た時にSNSなどに上げやすいように教習所周辺の自然を使うことで身近な自然をアピールした。

(2) 作品の構成

動画時間 45秒（無音声）

はじめに峡南自動車教習所とはどんな所か説明することで、他の教習所との差別化ポイントを述べる。次に合宿免許を選ぶうえで大切な交通の差別化ポイントを述べる。そして合宿免許を選ぶうえで大切な交通面での説明をすることで、実際に選ぶ大学生の目線に立つことができる。教習所周辺にある自然をアピールすることで、富士川町にある峡南自動車学校は自然に囲まれた所であるとアピールする。その土地のイメージができる不安がなくなり気軽に行きやすくなると思ったからである。また、語り掛けるような言葉を使うことで親近感が湧きやすくなった。最後に富士川町を上から見た映像で終わる。

(3) 制作者

拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年

山田 士仁, 谷田辺 龍彦



(4) コメント

普段目にしない自然が多く楽しながら撮影をすることができました。教習所周辺以外にも自転車で少し行けばまた変わった景色も見れますし、高台にいけば富士川町だけではなく山梨県全体を見渡せることができる場所に行きついたり、動画に収めきれないほどの絶景がたくさんありました。その中でも合宿免許生御用達の梨農園では、ラ・フランスを試食させていただいたことが一番の思い出です。あまりにもおいしかったのでお土産として買ってしまいました。富士川町に行く機会がありましたら購入をお勧めします。

(5) 動画閲覧

<https://youtu.be/3e0IdzgDaz0>



教習所紹介編

教習所紹介編

峡南自動車教習所ってどんなところ？

山梨県富士川町にある
自然に囲まれた自動車教習所！

教習所紹介
【舞台】峡南自動車教習所

2時間！

新宿駅から電車で

峡南自動車教習所

暮らしと自然が輝く交流の町である

山梨県 富士川町

【舞台】峡南自動車教習所
アピールポイント① アクセスのしやすさ

【舞台】峡南自動車教習所
アピールポイント② 身近な自然



【舞台】富士川町
アピールポイント③ 富士山が見える



【舞台】富士川町
アピールポイント④ 教習所周りの街並み紹介



【舞台】峡南自動車教習所周辺
アピールポイント⑤ 紅葉がきれい



【舞台】道の駅富士川
アピールポイント⑥ ラ・フランス



【舞台】富士川町

【ロゴ】峡南自動車教習所

作品3： 拓殖大学『合宿帰宅編』

(1) コンセプト

ターゲットユーザーが合宿免許に来る大学生なので主人公も女子大学生にすることで同じ目線に立って見ることが出来るCMである。背景はイラスト風に加工した実存のものである。加工することで色合いがハッキリし風景が綺麗に見えると同時に撮影した時の天候を気にせず使えるので写真を選ぶ自由度が増すため行った。今回のテーマを「思い出を持ち帰ろう」にした理由は他の地ではない身近に触れ合える自然、気楽に自然を感じ旅行気分をターゲットユーザーに感じてもらうことが新しい価値であると考えた。

(2) 作品の構成

動画時間 51秒 (BGMあり)

アニメ風の物語があるCMにした。最初は物語の舞台である富士川町の峡南自動車教習所を見せてその土地のイメージをしてもらう。町全体から教習所の側を流れる川、そして草木にいる虫へと場面が変わることで富士川町の大きな自然をアピールしつつ、川辺のシーンから草木に止まるテントウムシに触れるシーン、広大な自然の中に実際に触れられる自然があることを示すことで身近な自然をアピールした。この身近な自然は峡南自動車教習所の合宿で体験した話として完結する。

(3) 制作者

拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年
山田 士仁, 島田 佳明, 渡部 由華子



(4) コメント

富士川町の山並みや日常の風景は地元の方からすると当たり前という感覚らしく魅力がないのではという意見をいただきました。しかし私達からすると普段感じない空の綺麗さや澄んだ風など魅力ばかりでした。見方を変えると、普段自分らが見ている何気ない風景が他者にとっては魅力に感じることを学びました。何もないようで魅力が詰まった富士川町にぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

(5) 動画閲覧

<https://youtu.be/KzocC4TA5Rw>



合宿帰宅編



合宿帰宅編
【BGM】 ♪ ♪ ♪

【ロゴ】 峡南自動車教習所
【BGM】 ♪ ♪ ♪



ここは山梨県富士川町



ここ峡南自動車学校で免許合宿を終え今から帰るとこ

物語の始まり
【舞台】 富士川町
【BGM】 ♪ ♪ ♪

教習所の紹介
【舞台】 峡南自動車教習所
【BGM】 ♪ ♪ ♪



なんか名残惜しいなあ

教習所周りの自然の紹介
【舞台】 峡南自動車教習所
【BGM】 ♪♪♪



こーやって自然を感じれるのも今のうちかあ

主人公の登場
【舞台】 峡南自動車教習所
【BGM】 ♪♪♪



おーい！そろそろ送迎バスくるよ！

合宿免許が終わり、名残惜しい気持ち
【舞台】 峡南自動車教習所
【BGM】 ♪♪♪



うん！今行く

送迎バスに向かう
【舞台】 峡南自動車教習所
【BGM】 ♪♪♪



身近に自然を感じれてたのしかったなあ

バスの中で思い出を振り返る
【舞台】 富士川町
【BGM】 ♪♪♪

思い出を
持ち帰ろう

キャッチコピー
【BGM】 ♪♪♪

KYONAN 公認 山梨県公安委員会指定
DRIVING SCHOOL 峡南自動車教習所

【ロゴ】 峡南自動車教習所

作品4： 拓殖大学『教官紹介編』

(1) コンセプト

教習所での一番のイメージが「教官が怖い」ということである。そのイメージをなくすためには親近感を出すことが大事である。そのため各教官の情報をだすことで親しみやすさを表現した。インパクト重視のCMであり文字は少なく大きく教官の顔を映しているのがポイントである。

(2) 作品の構成

動画時間 54秒 (BGMあり)

主にアメリカン・コミックス風の漫画の中に各教官の人柄や趣味、好きなものを紹介した演出である。そこに実際の教習の様子を加えた構成である。漫画風の演出にすることでポップなイメージを与えコンセプトである親しみやすさを表現した。そしてまだまだ個性的な教官がいるという期待感を持たせることによって好奇心を掻き立てる。

(3) 制作者

拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年
山田 士仁, 高木 海斗



(4) コメント

今回CMを作るうえで教官の方達とお話をする機会がありました。普段、私達は教官と話す機会がないため、第一印象は厳しいというイメージでした。しかし、教官の趣味や好きなものを知り自分らと共通する部分が多いことがわかりました。相手の情報を知ることによって親しみやすい空間を作れることを知りました。まだまだ面白い教官がたくさんいるということなので是非自分の目で確かめることをお勧めします。

(5) 動画閲覧

<https://youtu.be/Clc2epRi15A>



教官紹介編

教官紹介編



教官シルエット
【BGM】♪♪♪



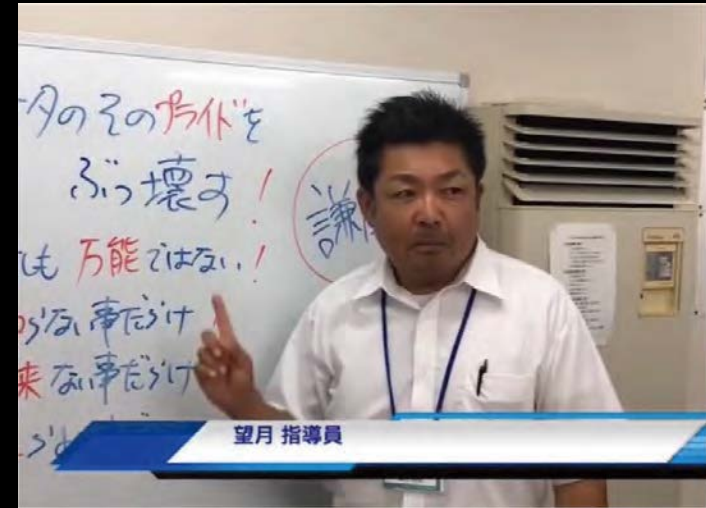
教官紹介①
【BGM】♪♪♪



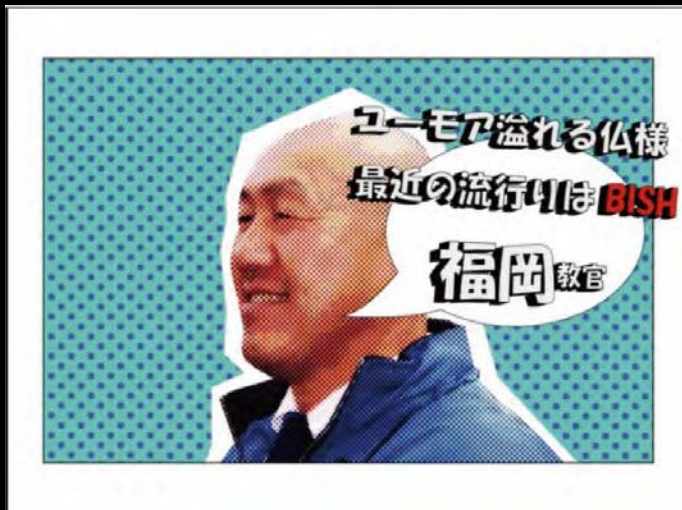
教官紹介① 動画
【BGM】♪♪♪



教官紹介②
【BGM】 ♪ ♪ ♪



教官紹介② 動画
【BGM】 ♪ ♪ ♪



教官紹介③
【BGM】 ♪ ♪ ♪



教官紹介③ 動画
【BGM】 ♪ ♪ ♪



教官 その他
【BGM】 ♪ ♪ ♪



官集合①②③
【BGM】 ♪ ♪ ♪



【ロゴ】 峡南自動車教習所

作品5： 拓殖大学『所内紹介編』

(1) コンセプト

このCMは、峡南自動車教習所の施設を写真で見ながら、思い出として振り返ることで、観る人の共感を得ようというコンセプトとした。峡南自動車教習所では、御坂山地や身延山地の山々が近くに見えたり、敷地の隣を戸川が流れていたり、自然を近くに感じることができる。それを魅力と捉え、施設と風景の両方が伝わるような写真を採用した。

(2) 作品の構成

動画時間 44秒（無音声）

写真と文字が交互に流れる。静止画のみで1シーンあたり1.8秒とした。写真に字幕を付けるのではなく、文字と交互に流すことで、観る人の視線を一点に集中させ、情報が伝わりやすいようにした。また、序盤は「写真、文字」の二拍子、中盤は「写真、写真、文字」の三拍子、終盤は「文字、写真、写真」の三拍子というようにリズムに変化をつけることで、観る人に飽きさせないよう工夫した。

(3) 制作者

拓殖大学 工学部 デザイン学科 3年
富山 秀宇



(4) コメント

CMを観る人に伝えたい魅力を探しながら、取材を進めていました。教習所や寮の設備、ボクササイズ教室やケーキバイキングなどのイベントなど、魅力的なものが多く見つかりました。最初は、これらの魅力を全て詰め込もうとしてストーリーを組んでいました。そして組み上がったストーリーを見直してみると、情報は多いはずなのに何か物足りません。いや、物足りないのではなく、印象が薄いのです。

もう一度、取材中に撮影した写真を振り返りました。教習車の写真があったり、教習所のコースの写真があったりとするのですが、多くの写真は背景に山が写っていました。山が近い場所なので当然なのですが、山が写っている写真はよく映えていました。「都会とは違う自然の近さ」、取材中は当たり前のように山があって気づかなかったのですが、これは充分魅力的ですし、そして思い出として印象的でもあります。これに気付くのに時間が掛かりました。第一印象はもちろん大切ですが、本当の魅力は時間を置いてから気付くものだ、ということがこの課題を通して一番の学びでした。

(5) 動画閲覧

<https://youtu.be/BuCbIbvCEJ0>





全カット割り



【写真】富士川町全景（ドローン空撮）
【文字】山梨県富士川町

【写真】教習所俯瞰（ドローン空撮）
【文字】“きょうなん”の合宿免許

【写真】教習車と御坂山地の山々
【文字】都会とは違う自然の近さ



【写真】 所内コース①



【写真】 所内コース②
【文字】 広々としたコース



【写真】 自習室内部（壁側）



【写真】 自習室内部（窓側）
【文字】 山の見える自習室



【写真】 技能教習の様子（再現）



【写真】 学科教習の様子（再現）
【文字】 素敵な教官のみなさん



【写真】 富士寮内 個室
 【文字】 二週間を過ごした寮

【写真】 富士寮内 談話室

【文字】 この景色は、やがて思い出となる



【写真】 教習所二階廊下
 【文字】 この景色は、やがて思い出となる

【写真】 教習所の横を流れる戸川、右手が教習所である
 【文字】 この景色は、やがて思い出となる

【画像】 教習所ロゴマーク

作品6 :山梨県立大学『お得情報ハンター-夢子、峡南を語る』

(1) コンセプト

『あなたは意外に何も知らない』

(5) 動画閲覧



(2) 作品の構成

動画時間 60秒 (BGM、効果音あり)

山梨県内の学生をターゲット

→現役大学生に役を演じてもらう

(3) 制作者

山梨県立大学 国際政策学部 1年

荒井 歩実 (脚本・構成)

大志田 侑里 (出演：夢子役)

中島 愛 (出演：新葉役)

中村 侑太郎 (撮影・編集・監督)

渡邊 奈央 (出演：紫苑役)



(4) コメント

時間もお金もあまりない…

しかし、制作者みんなの協力のおかげでなんとか形に！

この環境を活かし、自分の発想をもっと豊かにしたい

初めて見る人に驚きと強い印象を与えられるようになりたい



BGM♪

新葉「教習所ね～、えっこれさ、峡南って遠過ぎじゃん？」
 紫苑「言えてる～、甲府にもあるしね」
 新葉「うーん」

夢子「何言ってるの！」
 新葉・紫苑「えっ?!」



夢子「県内の学生でも合宿OK！」

夢子「専属シェフ自慢の美味しい食事！」

夢子「優しい寮母さん！」

**オフシーズン時入校なら
税込23万円を下回ります**

例えば 4月・5月の毎週月曜日/水曜日に入校で

普通車AT(相部屋)	¥211,200(税込)
普通車MT(相部屋)	¥227,700(税込)

相部屋の他にV・イン・ツングルのご用意もございます

**オフシーズン時入校なら
税込23万円を下回ります**

例えば 4月・5月の毎週月曜日/水曜日に入校で

普通車AT(相部屋)	¥211,200(税込)
普通車MT(相部屋)	¥227,700(税込)

相部屋の他にV・イン・ツングルのご用意もございます



夢子「しかも値段が安い！」

夢子「オフシーズンなら23万円を切る価格！」

夢子「極めつけは素晴らしい教官揃いなところ！」



紫苑「でた…夢子のお得情報…」

夢子「合宿免許のみならず、甲府までの送迎もOKなど、色々手厚いのです。」
新葉「へえ～、なるほど」

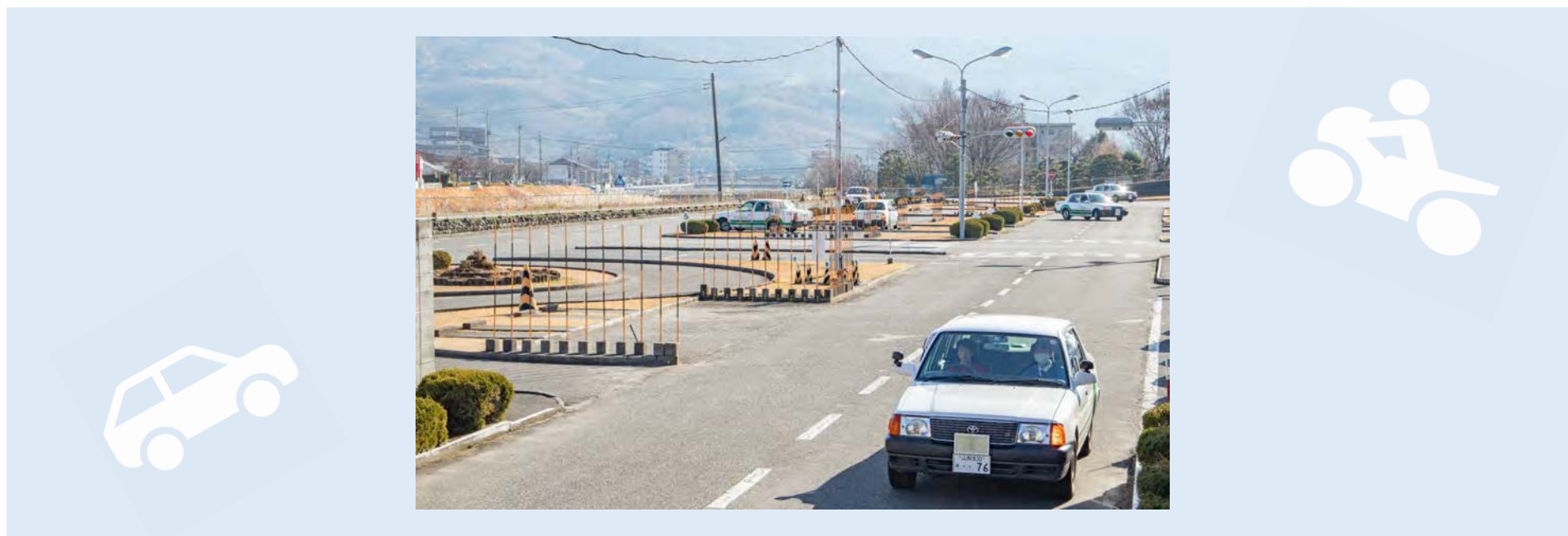
効果音♪

<p>峡南自動車教習所のおさらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県外の方も、県内の方も合宿OK! ・シェフ自慢の寮の食事が美味しい! ・寮母さんがとても優しい! 	<p>峡南自動車教習所のおさらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県外の方も、県内の方も合宿OK! ・シェフ自慢の寮の食事が美味しい! ・寮母さんがとても優しい! ・とにかく低価格! ・優しい教官がいっぱい! 	<p>山梨で免許とるなら 山梨県公安委員会指定</p> <p>峡南自動車教習所</p> <p>お問い合わせは 0120-55-0914</p>
---	--	---

BGM♪/効果音♪

BGM♪/効果音♪

BGM♪



作品7 :山梨県立大学『峡南自動車教習所のワンポイント!』

(1) コンセプト

『30 秒プレゼンで紹介!』

(2) 作品の構成

動画時間 30秒 (BGMあり)

この短い時間で効率的に紹介=プレゼン!

教習所のキャラクターに、各スライドのポイントを語ってもらう。

(5) 動画閲覧



(3) 制作者

山梨県立大学 国際政策学部 1年

中村 侑太郎 (構成・画面制作・撮影・編集)

きょうにゃん (峡南自動車教習所キャラクター)



(4) コメント

プレゼン形式の動画は知っていた (Youtube等で拝見)

30秒で映像に収めるということで、

- ・いかに要点をまとめるか
- ・いかに見やすくするか
- ・どのぐらいの情報量を持たせるか
→難しい

免許を取るなら 峡南自動車教習所



30秒でプレゼンするニャン

「30秒で峡南自動車教習所の魅力を紹介します」

峡南自動車教習所とは？

- ・山梨県富士川町にある自動車教習所
- ・普通（AT/MT）、準中型、中型、普通自動二輪 の免許が取れる
- ・いずれも通学・合宿にて免許取得が可能！



山梨県内の方も合宿できるニャン

「まず、こちらの教習所は山梨県の富士川町にあります。
そしてこちらの免許を取ることができ、通学・合宿両方OKです。」

【魅力①】合宿設備がGOOD

- ・山梨県外の方だけでなく、県内の方も合宿OK
- ・男子（富士寮）、女子（柚子寮）
- ・各部屋バス・トイレ・テレビ・冷暖房・Wi-Fi完備！



いろいろ揃ってる寮ですニャン

「そしてまず、合宿設備が素晴らしくいいんです！」

【魅力②】寮の食事がGOOD

- ・寮では専属シェフご自慢のお料理を楽しめる！
- ・食事はビュッフェスタイル！
- ・2月・3月にはケーキバイキングを楽しめる！



とてもおいしいんだニャン

「寮の食事でも素晴らしくいいんです！ビュッフェスタイルです！」

【魅力③】 低価格でGOOD

・ オフシーズン時入校なら合宿でも23万円を切る！

普通車AT（相部屋合宿） ￥211,200（税込）

普通車MT（相部屋合宿） ￥227,700（税込）

※4月・5月の毎週月曜・水曜日入校での価格
ツインルーム・シングルルームオプション・通学プランもあり



合宿免許でこれはとても安いニャン！



「さらに低価格なんです！オフシーズンなら普通車の免許を23万円を切って取ることができます。」

「これが魅力です。峡南自動車教習所」



【担当教員からのコメント】

山梨県立大学の地域実践活動ゼミ（「地域実践入門Ⅰ・Ⅱ」「地域理解演習Ⅰ・Ⅱ」）は、毎週木曜日の4限、5限、6限に行いました。ゼミのテーマは、PRの実践研究です。PRのターゲットの取材、考察、コンセプトの検討、表現方法の検討、制作という一連のプロセスを経験することを目的としました。1年生が中心メンバーだったことから、まずは「楽しく体を動かす」ことを重視しました。今回の峡南自動車教習所におけるCM制作も、その一環として実施されました。ほかには、昇仙峡での観光プロモーション、山梨県産はちみつのプロモーション、グラフィックレコーディングのワークショップなども実施しました。学生は取材に積極的に赴き、学生自らの発案で超短編映画を制作して、映像制作・編集に自主的に取り組む様子もみられました。

山梨県立大学 & 拓殖大学 作品発表・意見交換

2020年2月2日、拓殖大学八王子国際キャンパスにて山梨県立大学と拓殖大学との合同発表・意見交換会を実施しました。各チームが制作したCMを披露、そのコンセプトや構成、教習所からのコメントを紹介しました。動画の表現方法は両校の専門分野の特徴が表れており、多くの気づきがありました。また、注目したアピールポイントやシナリオは共通する部分が多く、富士川町や教習所の魅力を再認識できました。

【山梨県立大学】

『峡南自動車教習所のワンポイント！』発表者：中村 侑太郎

- ・30秒という短い時間で多くの情報を伝える工夫をした作品
- ・YouTubeでの視聴の特徴を活かし、必要な情報を一時停止して確認できる

『お得情報ハンター夢子、峡南を語る』発表者：荒井 歩実

- ・学生同士の会話を通して教習所の魅力を伝えた作品
- ・BGMが効果的に使われ、テンポよく情報が得られる

【拓殖大学】

『先輩に質問編』発表者：両角 和磨

- ・大学の先輩に後輩が質問して教習所の不安を解決する
- ・合宿免許の選定理由の調査から質問を選定している

『教習所紹介編』発表者：高木 海斗，山田 士仁

- ・教習所のある富士川町の自然を紹介した作品
- ・身近な自然をテンポよくアピールしている

『合宿帰宅編』発表者：高木 海斗，山田 士仁

- ・アニメ風の物語としてまとめた作品
- ・風景写真をイラスト風にカラフルに加工して思い出の1ページにしている

『教官紹介編』発表者：高木 海斗，山田 士仁

- ・教官をアメリカン・コミックス風にテンポよく紹介
- ・教習所からは他の教官編をリクエストされる

『所内紹介編』発表者：富山 秀宇

- ・写真とキャッチコピーで教習所の施設を紹介
- ・写真とキャッチコピーの切り替えでリズム感を表現した



発表会場の様子



プレゼンする富山秀宇君



プレゼンする両角和磨君



プレゼンする高木海斗君



コメントする中村侑太郎君



コメントする荒井歩実さん



コメントする永見豊准教授



コメントする兼清慎一准教授

やまなしMiraiプロジェクト+最終報告会

2020年2月2日、拓殖大学八王子国際キャンパス恩賜記念館にて、「やまなしMiraiプロジェクト+最終報告会」に参加いたしました。報告会には、山梨県立大学から28名（学生19名・教職員9名）、拓殖大学からは44名（学生32名、教職員12名）合計72名が出席し、この1年間に実施した6つのプロジェクトについて研究の最終成果発表が行われました。

- ①産学連携した新しい山梨のお土産開発プロジェクト
- ②まちづくり合同ゼミ「新しい地方創生のカたちづくり」プロジェクト
- ③最先端の農業技術導入に向けた農家連携プロジェクト
- ④芦川活性化えんさプロジェクト
- ⑤笛吹市ひみね地区活性化プロジェクト
- ⑥峡南自動車教習所PRプロジェクト

峡南自動車教習所PRプロジェクトの発表では、意見交換と同様に、各チームが制作したCMを披露し、そのコンセプトや構成、教習所からのコメントを紹介しました。会場からは制作の過程や作業日数などについて質問が寄せられました。また、報告会に続いて開かれた懇親会でも、CMに対し好意的な感想を寄せていただきました。



開会のあいさつ 山田政通副学長



司会の安藤智博さん



最終報告会の様子



発表する荒井歩実さん



案内看板



記念撮影@恩賜記念館

峡南自動車教習所 コメント

学生さんからの生の声を聞く機会を頂き学生の皆さんの弊社に対する想いを直接伺うことができ、自動車教習所にお客様（教習生）が何を求めているのか。どのような営業方針でお客様（教習生）を取得していくのかなどあらためてこちらも考えさせられました。また、学生さんが一生懸命に取材・撮影する姿を拝見し、入社した当時の初心を思い出した気がいたします。今後も何か私達も学生さんのお手伝いが出来ればと思います。

この度は本当にお世話になりありがとうございました。

学生さんのこれからの更なる飛躍を祈念し、簡単ではありますがお礼にかえさせていただきます。

峡南自動車教習所
教務営業課 野田 竜太



担当教員 コメント

拓殖大学の作品は、コンセプトとPRの視点が明確で、キャッチコピーと映像の演出も練られていました。学生が、取材、視点の発見、構成と演出の検討という作業に丁寧に取り組んだ姿勢が作品にあらわれていました。山梨県立大学の作品は、情報を多く盛り込んでいました。県内の他の教習所との比較をねらったもので、情報量を増やせるプレゼン型の演出が効果的でした。ドラマ仕立ての演出からは、楽しさが伝わってきました。

山梨県立大学 国際政策学部
兼清 慎一 准教授



拓殖大学の学生には「新しい価値を見出す」「自分のこととして考える」を念頭において作品を制作するようアドバイスしました。学生は山梨県富士川町を訪れ、教習生や教官に話を聞き、朝から夕方まで現地を見て回ることで、多くの気づきや共感を得られたようです。新しい価値として「身近な自然」「教官のキャラクター」を見出し、視聴者が共感できるように大学生を主役としたり、教官をアメリカン・コミックス風に紹介するなど、新規性や創造性の高い作品となりました。また、山梨県立大学の作品も表現方法は異なるものの、学生同士の会話で進行して教官や食事に着目している点は、同じ発想であり、これらが教習所の魅力となっていることが再認識できました。

拓殖大学 工学部 デザイン学科
永見 豊 准教授



教習所のプロモーションを題材としたCM制作において、両大学では異なった表現手法を用いたPR動画を制作できたと感じます。拓殖大学の作品では、価格以外の「新しい価値」を探索し、自然への着目や教習所の教官にフォーカスを当てることで首都圏の大学生の不安解消と共感誘発を表現できていました。山梨県立大学の作品では、大学一室での学生同士のやり取りをする表現の他、YouTubeでの配信を意識したプレゼン形式の新しいCM構成でした。ターゲット層の行動を分析し、視聴者が動画を一時停止できる特徴を活かした新しいCMのカタチとすることで、沢山の情報を盛り込んだ内容でした。

拓殖大学 工学部 デザイン学科
森岡 大輔 助教



謝辞

本プロジェクトの課題は、山梨県富士川町にある峡南自動車教習所のCMを制作することでした。峡南自動車教習所の方々には、合宿免許の寮や食堂、隣接するゴルフ場などの案内、寮での宿泊、さらに学生の取材に快く応じていただき、発表会では作品のコメントやアドバイスをいただきました。野田竜太 教務営業課長をはじめとする多くの教官、職員の方々に厚く御礼申し上げます。

山梨県富士川町への移動および本成果報告書の印刷は、「令和元年度 地方と東京圏の大学生対流促進事業（山梨県立大学×拓殖大学）補助対象事業」によるものです。調査・発表会の実施に関しては、山梨県立大学コーディネーターの安藤智博さんに支援をいただきました。報告書や出張などの事務手続きでは、拓殖大学 八王子事務部 鶴木則夫部長、戸塚範子さん、山梨県立大学 社会連携課 小池一正さんに支援をいただきました。ここに記して御礼申し上げます。



峡南自動車教習所の入り口に架かる小室道橋（島田 佳明 制作）

